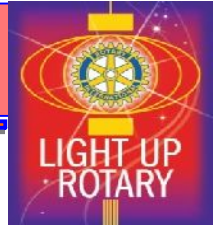




# 愛知長久手ロータリークラブ

2014~2015

# WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 伊藤 広治 幹事 日野典子 会報 赤塚一三

Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局

TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



## ロータリーに輝きを



本日第568回例会 2014年10月26日(日曜日) 第560号

# 親睦家族例会

<本日のプログラム> Today's Program

点鐘

12:30~ 名古屋市科学館

<ロータリーソング> 「奉仕の理想」

プラネタリウム

前回第567回例会 2014年10月21日(火曜日) 記録

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

総合司会 富田盛義親睦活動委員

<出席報告>

会員総数 20名

出席者 14名

出席率 70.00% 前々回補正出席率 95.00%



ハンバーグセット

<来訪者>

国際ロータリー第2760地区 米山奨学委員会 委員

青山 稔様(瀬戸RC)

卓話講師 米山奨学 学友

于 咏(ウエイ)様(愛知ロータリーEクラブ)

ビジター 愛知ロータリーEクラブ 会長会レクト

平田 哲也様

愛知ロータリーEクラブ 幹事

稲熊 茂男様

愛知ロータリーEクラブ

猪飼 順子様

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 伊藤 広治会長



皆さんこんにちは、本日は米山委員の青山稔さま、卓話者として米山奨学生からロータリアンになられたウ・エイさま、またビジターで愛知ロータリーEクラブより稲熊幹事と猪飼様にお越しいただいております。後程素晴らしいお話を伺いたいと思います。

さて皆さんは我がクラブも米山奨学生を応援した事が1度あることを覚えていると思いますが、韓国のキム・テソンさんがそうです。当時我々は自分のクラブ運営で手いっぱい、水野パスト会長にそのほとんどをお任せして実際の米山奨学生とのかかわりを深く持てなかったように感じます。

ただ大変だぞ、という水野さんの言葉に気持ちを遠ざけて、絶好の勉強機会を逃してしまったのではないのでしょうか。本日は、米山奨学生を経て、自らロータリアンになられたウ・エイ様の話を伺い、より近く、深く米山というものを感じて頂き理解を深めて頂きたいと思います。

本年度、米山奨学生ではありませんが交換留学生の設楽君をホストしておりますが、この子に接すること、関わるのがすべて自分たちがロータリーを理解し深めていく事にがらと思っておりますので精いっぱい勉強してください。本日は愛知ロータリーEクラブより2名の訪問がございますが、実は卓話者ウ・エイ様の在籍クラブであり、卓話者の応援と他クラブへのメーキャップを積極的に行っているそうです。会員間の思いやりもありますが、1日も早くロータリーを理解し、友好を広めようとする熱意に、発足当初から感心させられております。皆さんも負けじとロータリーに励みましょう。

<バナー交換>

愛知ロータリーEクラブ⇄愛知長久手ロータリークラブ



<幹事報告> 日野典子幹事

1) 次週10月26日(日)親睦家族例会 11:00 集合『茗圃』

【10月28日(火)振替】休会

2) 11月3日(月)地区ロータリーディ WFF例会場(テレビ塔北側 Cゾーン) 12:30~

【11月4日(火)振替】休会

3) 配布物 ... ロータリーの友10月号

<委員会報告>

◆ニコボックス委員会

- ・卓話でお耳を汚します。よろしくお願ひ致します。
- ・今日はお招きいただきありがとうございます。于さん!!がんばってねえ~!!
- ・勉強しに参りました
- ・本日皆様にお会いできたことうれしく思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。
- ・本日は地区米山奨学委員会より、青山稔委員、卓話者として于 咏様にお越しいただきました。皆でよく学びましょう。また、愛知ロータリーEクラブより平田哲也会長会エレクト、稲熊茂男幹事、猪飼順子様ようこそお越しいただきました。
- ・米山奨学委員会 青山様、米山奨学 学友 于 咏様、愛知ロータリーEクラブ会長エレクト平田様、幹事稲熊様、猪飼様ようこそお出で下さいました。
- ・青山 稔さんいつも大変お世話しています。Eクラブの皆さんようこそお越しいただきました。本日もよろしくお願ひ致します。
- ・本日もよろしくお願ひ致します。青山様、于 咏様、愛知ロータリーEクラブの皆様ようこそお越しく下さいました。
- ・本日もよろしくお願ひします。
- ・愛知ロータリーEクラブ平田様稲熊様猪飼様ようこそ!!Eクラブのご発展お祈りいたします。米山奨学 学友于 咏様ようこそ!
- ・青山様、于様卓話よろしくお願ひします。本日もよろしくお願ひします。平田様、稲熊様、猪飼様ようこそお越しく下さいました。
- ・本日の来訪者の皆様ようこそいらっしやいました。米山奨学事業について勉強させていただきます。

瀬戸RC 青山 稔  
愛知ERC 平田 哲也  
愛知ERC 稲熊 茂男  
愛知ERC 猪飼 順子  
  
伊藤 広治  
  
日野 典子  
青山 和成  
田中 信子  
富田 盛義  
丹羽 司一  
林 正俊  
宮下智香子  
  
(敬称略)

<卓話> 演題： 米山奨学事業について

講師： 米山奨学 学友 于 咏様(愛知ロータリーEクラブ)

皆さん、こんにちは。ただ今、ご紹介を賜りました于咏と申します。本日、愛知長久手RCの例会卓話にお招き頂きまして、誠に有難うございます。皆さんご貴重なお時間をいただき、米山奨学事業について、私自身の経験を通して、お話をさせていただきたいと思ひます。

まず、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、中国天津の出身で、18年前初来日しました。

1996年9月～1998年3月 愛知淑徳大学留学生別科

1998年4月～2002年3月 名古屋大学教育学部

2002年4月～2008年3月 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 心理学博士 臨床心理士

2008年4月～現在 学校法人セムイ学園 専任講師

2005年4月～2007年3月 米山奨学生 名古屋中RC

2014年5月～現在 愛知ロータリーEクラブに入会

そして、私の専門は臨床心理学です。「臨床心理士」という資格があり、心理カウンセリング、心理治療を中心にした臨床実践となります。私は、2002年名古屋大学の修士課程に入ってから、心理発達相談室、中学校、精神病院など臨床の場で心理検査・治療の活動に携わってきております。児童の自閉症など発達障害;学生の不登校・引きこもり;成人の不安障害、うつ病、アルコール依存など、各年齢層で、多岐を渡ってメンタルヘルスの問題に取り組んできました。また、欧米人を対象に、英語のカウンセリング・サービスも提供しています。

就職して5年半経ちました。私の仕事は、心理学の専門教育を始め、中国における歯科技工と歯科医療の教育、人体解剖の実習、医学英語などに医学や歯学の教育にも携わり、更に、海外のいくつかの国々から留学生を受入れたり、学術交流を行うなど、国際業務も展開しています。心から歯への業務内容の変化は、とてもチャレンジ的でした。専門用語が難しく、専門性が極めて強い。専門用語の壁を乗り越えるため、自ら日中英3カ国語の歯科専門用語集の編集に取り組みはじめました。現在、常用語彙集が出来ており、ソフトウェアの会社に提供し、世界でも初の3カ国語歯科医学用語集となります。そして、昨年度から、学園の中途退学の防止、教務、総務など事務的な業務も携わるようになりました。

さて、来日の生活を振り返ってみましょう。1996年初来日し、もはや18年間となります。最初の12年間は、もっぱら留学生生活。来日当初の私は、殆どの留学生と同様に、社会の最低層に居ました。勉学生活を支えるため、このように、理容室の掃除、新聞配達、洗い場、そしてスロット屋や雀荘など一生懸命アルバイトをし、学費をコツコツ貯めて、頑張っていました。

しかし、ラッキーな私!ここでロータリークラブという組織に出会いました。人生の大きな幸運です!米山記念奨学金は、月14万円があります。時給1000円で換算すれば、毎月140時間の自由時間が得られるということになります。月140時間!毎月140時間も自由時間が得られるのであれば、どれだけ沢山勉強できるのでしょうか!そして、お金より更に大事なものは、人生の良い模範ができたことです。なるべき人間像、成功した人生とは何か、そういった理想像が具現化されたことです。

お蔭様で、私は成長しました。日本語が殆どいらない肉体労働から、翻訳、通訳、そして自分の専門領域の講師まで、知的労働者に成長しました。長年の留学生生活の頂点に至ったのは、ロータリークラブと出会ってからであり、皆様のお蔭であるのです。しかし、これは決して私一人のサクセスストーリーではありません。

これは米山です: This is Yoneyama!!

- ・米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足し、1967年、文部省(現在の文部科学省)の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会として創設されました。
- ・ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは、①学業に対する熱意と優秀性、②異文化理解、③コミュニケーション能力への意欲や能力に優れている点が含まれる。
- ・このように、年間、優秀な奨学生の採用数は700人に上り、事業費は約13億円と、日本では民間



最大の奨学事業となっています。実は、この数値は減少傾向であり、従来800人、事業費14億円から既に大幅にダウンしております。ロータリアン総人数や寄付金の減少が原因です。

- これまでに支援してきた奨学生数は、累計で18,269人(2014年4月現在)。その出身国は、世界123の国と地域に及びます。そのうち、3,300人以上の奨学生は博士号を取得しました。留学生への支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕なのです。
- そして、米山の独自の世話クラブとカウンセラー制度は、非常に優れたもので、単なる経済的に支援するだけではなく、心の通った人間性に富んだ支援でもあります。
- 自分自身の経験によって、米山記念奨学金は、支援された留学生その本人にはもちろん、日本国にも深遠な意義を持ち、長いスパンで利益をもたらしていると考えています。留学生にとっては、貴重な経済的な支援である以上、ロータリアン、即ち人生の優れた先輩たちとの交流ができ、人生の成功者として学ぶことができるのが、大変有難く幸運なことです。言い換えれば、「自分」という個人を超えて、「現在」という次元を超えて、より広い社会と未来に対する展望ができることです。これは、若者の成長に最も素晴らしい栄養剤であると、私が信じています。そして、日本国にとっては、正しく世界に平和と愛の種を蒔く優れた民間外交となります。目に見えなくても、今すぐ返ってこれなくても、いずれいつか、その種が芽生え、遠い国々で平和の果実が収穫されるでしょう。

#### ロゴの紹介

- 重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」。
- 外国人留学生の支援・交流を通じ、国を超えた絆や信頼関係を築き、やがて、一人ひとりの胸に世界平和を願う“心”を育てるといふ、事業創設の願いが込められています。
- 手は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

更に、就職してからも、ロータリーとのご縁が強くなり続け、まさに絆に変わりつつあります。今勤めている学園の理事長はロータリアンですし、学友になってからも、学友会の役員に務め、お世話になったロータリアン達と交流を深め続けています。

奨学生から学友へ。学友会は、奨学期間を終了した学友と呼ばれる元米山奨学生と現役奨学生によって組織されている会で、日本では31団体、海外では、中国、台湾、韓国、タイ、ネパール、そしてモンゴルと、6つの国と地区に設置されています。それぞれ地域のロータリークラブと連携し、自主的に活動を行っています。地区の学友会で米山ファミリーがつながっています。年間行事を紹介:春・秋季合同研修会、総会、忘年会、地区大会など年5回大きなイベントがあり、昨年から新たにWFFへの参加もしています。友愛の輪は、国籍を問わず。米山は、我々日本でのハッピーなファミリーなのです。

更に、学友からロータリアンへ。今年5月、地区唯一のEクラブ、日本では8番目の愛知ロータリーEクラブが設立されました。米山の関係でそのチャーターメンバーになり、ロータリー家族に入らせていただきました。10万人も超える在日留学生の一人である私は、海辺の一粒の砂のように思います。但し、この砂はとてもラッキーで、美しい貝殻であるロータリークラブ、米山奨学会に出会えたわけです。そこで栄養を頂き、磨かれて洗練され、真珠まできれいに変身し、成長して行きます。

This is Rotary! これは、ロータリー！人間として成長しつづける舞台なのです。個人の努力で成長し、更に力を合わせて奉仕活動を通して他人の成長を支援する、博愛を広げる素晴らしい尊い組織です。これは、私が理解しているロータリーなのです。

いろいろ話をさせていただき、一言でまとめれば、「報恩・奉仕・繁栄」ということです。報恩、奉仕、繁栄。恩を知り、常に感謝の気持ちを持って、人々のため、社会のために超私の奉仕を行い、社会の繁栄と世界の平和を目指し実現していく。

皆様との出会いは、私の人生の宝です。本当に有難うございます。米山学友、愛知ロータリーEクラブ、干渉でした。御清聴、誠にありがとうございます。



11月3日(月)	11月9日(日)	11月18日(火)	11月25日(火)
11月4日(火)振替 WFFロータリーデー 12:30~  (指定例会場Cゾーン)	11月11日(火)振替 長久手市民祭り  (長久手市役所駐車場)	卓話:地区R財団委員会 講師:職業研修チーム 委員長 福田 哲三様  (トヨタ博物館)	<b>規定休日</b>